

- 問1 日本のユネスコ世界遺産（文化遺産）とその所在地の組み合わせとして、正しいものを選びなさい。（2020年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------|-------------------------|--------------|---------------|
| 1. 富岡製糸場と絹産業遺産群 – 群馬県 | 2. 石見銀山遺跡とその文化的景観 – 鳥取県 | 3. 姫路城 – 岡山県 | 4. 厳島神社 – 山口県 |
|-----------------------|-------------------------|--------------|---------------|
- 問2 東京都とその周辺の埼玉県、千葉県、神奈川県における人口動態について述べた文章として、最も適切なものはどれですか。なお、統計上、東京都は昼間人口が夜間人口を約270万人上回っており、近隣三県はいずれも夜間人口が昼間人口を上回っています。（2026年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 周辺三県に住む多くの人々が、通勤や通学のために東京都へ移動しているため、東京都の昼間人口が多くなっている。 | 2. 東京都に住む多くの人々が、工場や学校が集まる周辺三県へ日中に移動しているため、周辺三県の夜間人口が多くなっている。 | 3. 東京都では夜間の観光客が非常に多いため、統計上の夜間人口が昼間人口よりも少なく算出されている。 | 4. 周辺三県は、東京都に比べて出生率が非常に高いため、居住者を表す夜間人口が昼間人口を上回っている。 |
|--|--|--|---|
- 問3 首都圏に位置するある県は、製造品出荷額が約12兆円と高く、農業産出額も1300億円を超える規模ですが、昼夜間人口比率が88.3%と100%を大きく下回っています。この数値が100%を大きく下回る理由として、最も適切なものはどれですか。（2024年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 他県から通勤・通学してくる人が、県外へ通勤・通学する人よりも多いため | 2. 大規模な工業地域が県内にあり、夜間勤務の労働者が他県から流入するため | 3. 県外へ通勤・通学する人が、他県から通勤・通学してくる人よりも多いため | 4. 県内の製造業や農業に従事する労働者が、定年退職により急減したため |
|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|
- 問4 日本の諸地域のうち、関東地方にある県とその県庁所在地名の組み合わせとして、県名と所在地名が異なっているものの組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2019年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 群馬県 – 前橋市 | 2. 茨城県 – 茨木市 | 3. 千葉県 – 千葉市 | 4. 栃木県 – 栃木市 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
- 問5 関東平野の台地に広がる関東ロームの層において、古くから稲作よりも野菜などの畑作が盛んに行われてきた理由として、土壌の性質の観点から最も適切な説明はどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 海岸近くの砂地が隆起した土壌で、塩分を多く含んでいるため稲の生育が妨げられる。 | 2. 河川が運んだ泥でできた粘土質の土壌で、水持ちが良すぎて稲の根が腐りやすい。 | 3. 有機物を多く含んだ黒い土壌で、地力が強すぎて稲の茎ばかりが成長してしまう。 | 4. 火山灰が堆積してきた土壌で、水はけが非常に良いため、水田に必要な水を溜めにくい。 |
|--|--|--|---|
- 問6 日本の乳用牛の飼育頭数に関する統計において、上位8位までの中に栃木県、群馬県、千葉県、茨城県の4県が含まれている地方として、正しいものはどれか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 東北地方 | 2. 中部地方 | 3. 関東地方 | 4. 近畿地方 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問7 さいたま市の人口統計において、常住する「夜間人口」が「昼間人口」を上回り、昼夜間人口比率が約93.0%と100%を下回る主な理由は、どのような背景によるものか。適切な説明を選びなさい。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 周辺の東京都などへ通勤・通学する人が多く、昼間に市外へ流出する人口が流入する人口より多いため | 2. 商業施設が市街地の中央に集中しているため、近隣の県から買い物客が多く流入し、夜間人口が相対的に少なくなるため | 3. 高齢化の影響により、市外へ働きに出る現役世代が減り、日中も市内に留まる住民の割合が増したため | 4. 大規模な工業地帯が形成されており、夜間に働く交代制の労働者が他地域から多く流入するため |
|---|---|---|--|
- 問8 関東地方の都県を比較した統計において、ある都県では、夜間人口（常住人口）に対する昼間人口の割合を示す「昼夜間人口比率」が117.8%という極めて高い数値を示しています。また、15歳から64歳の「生産年齢人口」の割合も周辺の県より高いという特徴があります。このような人口特性を持つ都道府県はどこですか。（2021年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 茨城県 | 2. 東京都 | 3. 千葉県 | 4. 埼玉県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問9 関東地方の各都県を比較した統計において、面積が約2 4 1 6平方キロメートル、人口密度が1平方キロメートルあたり3 8 0 0人を超え、さらに製造品出荷額等が約1 8兆円に達する工業都市としての側面を持つ県はどこですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|---------|--------|
| 1. 東京都 | 2. 茨城県 | 3. 神奈川県 | 4. 群馬県 |
|--------|--------|---------|--------|
- 問10 栃木県の産業について、足尾銅山のような歴史的背景を持つ鉱業から、現代の工業へとどのように変化しましたか。現在の栃木県の工業的特徴を説明したものとして最も適切なものを選んでください。（2023年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 広大な平野を活かし、製鉄所や石油化学コンビナートが立ち並び重化学工業地帯を形成している。 | 2. 東北自動車道などの高速道路沿いに、自動車や電気機器などの機械工業の工場が多く進出している。 | 3. 輸向けへの絹織物を中心とした軽工業が、現在も県全体の製造品出荷額の大部分を占めている。 | 4. 渡良瀬川の水力を利用したアルミニウム精錬が、県を代表する製造業となっている。 |
|---|--|--|---|
- 問11 明治時代に群馬県に設置された旧富岡製糸場が、日本の近代化において果たした役割とその後の評価について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。（2018年 福島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 銅の採掘に伴う鉱毒問題を解決するための最新技術を開発する拠点となり、現在は日本の公害対策の歴史を伝える史跡となっている。 | 2. フランスの技術を導入して高品質な生糸を大量生産する仕組みを整え、外貨獲得に貢献した。その歴史的価値から世界文化遺産に登録されている。 | 3. 城郭の中に大規模な紡績工場を併設し、軍事と産業を一体化させた都市開発のモデルとなった。現在は国の重要文化財に指定されている。 | 4. 戦国時代から続く銀の採掘技術を西洋に伝える窓口となり、東アジアの交易の中心地となった。現在は石見銀山の一部として保護されている。 |
|---|---|---|---|
- 問12 ある県の産業統計において、米の産出額が約156億円、果実の産出額が約83億円であるのに対し、野菜の産出額が約912億円と非常に高く、さらに製造品出荷額等が約9兆522億円に達している県はどこですか。（2024年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 石川県 | 2. 青森県 | 3. 茨城県 | 4. 静岡県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問13 日本の都道府県には、行政の拠点となる県庁所在地が定められています。関東地方において、県名と県庁所在地の名称が異なる組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2025年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------|--------------|---------------|--------------|
| 1. 神奈川県 – 相模原市 | 2. 栃木県 – 前橋市 | 3. 群馬県 – 宇都宮市 | 4. 茨城県 – 水戸市 |
|----------------|--------------|---------------|--------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 富岡製糸場と絹産業遺産群 — 群馬県	富岡製糸場は北関東の群馬県に所在しています。他の選択肢について、姫路城は兵庫県、石見銀山は島根県、厳島神社は広島県に位置しているため、これらは誤りです。地理的な位置関係を正しく把握しておくことが重要です。
問2	答え 1 周辺三県に住む多くの人々が、通勤や通学のために東京都へ移動しているため、東京都の昼間人口が多くなっている。	昼間人口は、常住人口（夜間人口）に、通勤・通学による流入人口を加え、流出人口を差し引くことで算出されます。東京都には都心部に多くのオフィスや学校が集中している一方、地価の高い都心を避けて周辺の埼玉県や千葉県などの「ベッドタウン」に住居を構える人が多いため、日中は周辺県から東京都へ大規模な人口移動が発生します。その結果、東京都の昼間人口が夜間人口を大きく上回る現象が起きています。
問3	答え 3 県外へ通勤・通学する人が、他県から通勤・通学してくる人よりも多いため	昼夜間人口比率は「（昼間人口÷夜間人口）×100」で算出されます。千葉県のように製造品出荷額や農業産出額が高い県であっても、東京都などの大都市に隣接している場合、夜間は県内に住み、昼間は都心へ通勤・通学する人が多くなります。流出人口が流入人口を大きく上回ること、昼夜間人口比率は100%を下回るようになります。
問4	答え 1 群馬県 — 前橋市	関東地方では、群馬県（前橋市）、栃木県（宇都宮市）、茨城県（水戸市）、神奈川県（横浜市）、埼玉県（さいたま市）が、県名と県庁所在地名の異なる自治体です。栃木県の県庁所在地は栃木市ではなく宇都宮市であり、茨城県は水戸市です。千葉県は県名と都市名が一致しています。
問5	答え 4 火山灰が堆積してできた土壌で、水はけが非常に良いため、水田に必要な水を溜めにくい。	火山灰からなる関東ロームは粒子が細かく、透水性（水を通す性質）が非常に高いのが特徴です。そのため、地表に水を溜める必要がある稲作には不向きであり、代わりに排水の良さを活かした野菜栽培などの畑作や、果樹園、茶園として広く利用されてきました。
問6	答え 3 関東地方	乳用牛の飼育は北海道が圧倒的に盛んですが、それに次いで飼育頭数が多いのが関東地方の諸県です。これは、巨大な人口を抱える都市圏に向けた「近郊農業」として酪農が発展してきた歴史があるためです。特に栃木県は、北海道に次ぐ全国第2位の生乳生産量を誇るなど、関東地方は日本の酪農において重要な役割を果たしています。
問7	答え 1 周辺の東京都などへ通勤・通学する人が多く、昼間に市外へ流出する人口が流入する人口より多いため	さいたま市は、交通網の発達により東京都心へのアクセスが良いため、居住地としての役割（ベッドタウン）を強く持っています。そのため、夜間に市内に住んでいる「夜間人口」に対し、日中に仕事や学校のために市外（主に東京都）へ移動する人が多くなり、市内に残る「昼間人口」が少なくなります。昼間人口を夜間人口で割って算出する昼夜間人口比率が100%を下回るの、こうした人口の流出が流入を上回っていることを示しています。
問8	答え 2 東京都	政治や経済、教育の諸機能が高度に集中している東京都では、近隣の県から通勤・通学のために流入する人口が非常に多いため、昼間人口が夜間人口（常住人口）を大きく上回ります。特に、労働力となる15歳から64歳の生産年齢人口の割合が高いことは、企業や官庁が集中する大都市特有の構造を反映しています。これに対し、埼玉県や茨城県などは、夜間人口に対して昼間人口が少なくなる傾向にあります。
問9	答え 3 神奈川県	神奈川県は京浜工業地帯の中核を担い、製造品出荷額等が非常に高い日本屈指の工業県です。また、人口密度は東京都に次いで全国第2位（約3800人/平方キロメートル）と極めて高く、限られた面積の中に多くの人口と産業が集中しているのが特徴です。選択肢にある茨城県や群馬県は神奈川県に比べて面積が広く、人口密度は低くなります。
問10	答え 2 東北自動車道などの高速道路沿いに、自動車や電気機器などの機械工業の工場が多く進出している。	栃木県はかつて足尾銅山などの鉱業が盛んですが、現在は北関東工業地域の一部として工業が発展しています。特に、東北自動車道や北関東自動車道などの高速道路網が整備されたことにより、内陸部へのアクセスが向上したため、その沿線に広い用地を確保した自動車関連や電気機器などの機械工業の工場が数多く集まっているのが特徴です。
問11	答え 2 フランスの技術を導入して高品質な生糸を大量生産する仕組みを整え、外貨獲得に貢献した。その歴史的価値から世界文化遺産に登録されている。	旧富岡製糸場は、明治政府が日本の生糸を国際水準に引き上げるため、フランスから技術者や機械を招いて設立した施設です。ここで学んだ工女たちが全国に技術を広める役割も果たしました。交通網の整備された群馬県という立地も、原料となる繭の調達や製品の輸送に有利に働きました。2014年には、産業の近代化を支えた重要性が認められ、世界文化遺産に登録されています。
問12	答え 3 茨城県	関東地方に位置するこの県は、首都圏という巨大な消費地に隣接している利点を生かし、野菜を中心とした農業が盛んです。また、鹿島臨海工業地帯などの大規模な工業拠点を有しているため、農業産出額だけでなく製造品出荷額等も全国で上位に入る高い水準となっています。
問13	答え 4 茨城県 — 水戸市	茨城県の県庁所在地は水戸市であり、名称が異なります。群馬県の県庁所在地は前橋市、栃木県の県庁所在地は宇都宮市であり、提示された選択肢ではこれらが入れ替わっています。また、神奈川県の県庁所在地は横浜市であり、相模原市ではありません。県名と都市名が異なる事例は、地図上の位置とともに整理しておくことが重要です。

- 問1 地方別の農業産出額の構成を示した統計において、野菜の占める割合が約40%と極めて高く、花きも約8%に達している一方、米の割合が10%台にとどまっている地方があります。このように、大都市という巨大な消費地に近い利点を生かし、新鮮な野菜や花などを生産して出荷する農業の形態を何といえますか。 (2019年 奈良県公立入試 類似)
1. 抑制栽培 2. 適地適作 3. 促成栽培 4. 近郊農業
-
- 問2 関東地方にある4つの都県の統計において、製造品出荷額が約17兆円と極めて高く、情報通信業の事業所数が258、漁獲量が290トンとなっている県はどこですか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
1. 神奈川県 2. 東京都 3. 千葉県 4. 埼玉県
-
- 問3 日本の大都市圏において、都心のオフィス街や官庁街では「昼間人口」が「夜間人口」を大きく上回る傾向があります。このような現象が起こる主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. 都市中心部において、昼間の時間帯だけ地方からの観光客が一時的に住民登録を行う制度があるから 2. 都心部では夜間の騒音問題为了避免するため、住民が夜間だけ郊外へ移動するように義務付けられているから 3. 都心の再開発によって大規模なマンションが建設され、昼間に活動する主婦や高齢者の居住者が増えたから 4. 郊外の住宅地から都市の中心部へ、多くの人々が通勤や通学のために移動してくるから
-
- 問4 関東地方の産業について述べた次の文のうち、京浜工業地帯の説明として最も適切なものはどれか。 (2022年 青森県公立入試 類似)
1. 内陸部の高速道路沿いに工業団地が造成され、機械工業が発達している。 2. 千葉県の東京湾岸に広がり、石油化学コンビナートや製鉄所が集中している。 3. 愛知県を中心として広がり、自動車産業が盛んで日本最大の製造品出荷額を誇る。 4. 東京都と神奈川県にまたがり、東京湾臨海部の埋立地などに多くの工場が立地している。
-
- 問5 地形図において、国道20号線を示す太い道路に対して、旧街道である甲州街道が直角に交わり、アルファベットの「T」の字のような形状で合流している地点があります。このような形状の交差点を何と呼びますか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 十字路 2. 環状交差点（ラウンドアバウト） 3. 丁字路（丁字型交差点） 4. スクランブル交差点
-
- 問6 6月から10月にかけてピーマンの出荷量がピークを迎える茨城県など、関東地方の太平洋側に位置する地域の「冬の気候」について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
1. 季節風が山脈に突き当たるため、冬の時期に雨や雪の日が最も多くなる。 2. 一年を通じて降水量が少なく、冬でも月平均気温が常に15度を超える。 3. 北西からの季節風の影響で、晴天の日が多くなり、乾燥した強い風が吹く。 4. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい北東の風の影響で、冬は常に霧が発生する。
-
- 問7 平成10年度から28年度にかけての千葉県におけるごみ処理の動向について、統計上の変化を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 生活系ごみの排出量が大幅に増加した影響で、1人1日あたりのごみ排出量の合計は平成10年度当時よりも増えている。 2. 1人1日あたりのごみ排出量は全国平均を上回るペースで増加しているが、リサイクル率は全国で最も高い水準にある。 3. 1人1日あたりのごみ排出量は減少傾向にあり、リサイクル率については全国平均との差が縮まっている。 4. リサイクル率が全国平均を大きく下回る状況が続いており、事業系ごみの排出量も全国で最も多い数値を示している。
-
- 問8 東京都心部の地価が周辺の郊外地域に比べて著しく高くなっている主な理由として、都市の機能と土地利用の観点から最も適切な説明はどれですか。 (2022年 福島県公立入試 類似)
1. 都心部は郊外に比べて人口密度が低く、豊かな自然環境を維持するための管理費用が地価に上乗せされているため。 2. 都心部は建物の高さ制限が郊外よりも厳しいため、1階あたりの土地利用料を高く設定する必要があるため。 3. 都心部には広大な農地や工業用地が確保されており、食料生産や製造業の拠点としての需要が集中しているため。 4. 都心部には官公庁や企業のオフィス、商業施設が高度に集積しており、土地利用の効率性と経済的価値が高いため。
-
- 問9 日本の工業地域のうち、群馬県、栃木県、茨城県の内陸部を中心に発展した地域について説明します。この地域は、かつて京浜工業地帯などに集中していた工場が、用地不足や地価の高騰を避けて移転してきたことで形成されました。製品の搬出において、船舶ではなくトラックによる陸上輸送を主軸としているこの地域の名称を答えなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 瀬戸内工業地域 2. 北関東工業地域 3. 中京工業地帯 4. 京浜工業地帯
-
- 問10 関東地方の北部に位置し、新潟県や長野県といった中部地方の県と境を接している「群馬県」について、その県庁所在地名として正しいものを次のうちから選びなさい。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
1. 前橋市 2. 高崎市 3. 水戸市 4. 宇都宮市
-
- 問11 関東地方北部に位置する内陸県であり、広大な平野部を利用した米作りや、いちごの産出額が非常に多いことで知られる、農業が盛んな県はどこか。 (2023年 山形県公立入試 類似)
1. 埼玉県 2. 群馬県 3. 栃木県 4. 茨城県
-
- 問12 日本には海に面していない「内陸県」が8つ存在します。そのうち、関東地方に位置し、日光市などの著名な観光都市や豊かな山岳地帯を擁する県を次の中から選びなさい。 (2020年 三重県公立入試 類似)
1. 長野県 2. 滋賀県 3. 栃木県 4. 山梨県
-
- 問13 関東地方を北から南へ突き抜ける東経140度の経線が通過する県のうち、県名と県庁所在地名が異なる県がいくつか存在します。茨城県と栃木県について、それぞれの正しい県庁所在地の組み合わせを選択してください。 (2022年 香川県公立入試 類似)
1. 茨城県：つくば市、栃木県：栃木市 2. 茨城県：水戸市、栃木県：宇都宮市 3. 茨城県：水戸市、栃木県：栃木市 4. 茨城県：日立市、栃木県：宇都宮市

答え合わせ・解説

問1	答え 4 近郊農業	東京都や横浜市などの大消費地を抱える関東地方では、輸送時間を短縮できる利点を生かし、鮮度が重要視される野菜や花きの生産に力を入れています。この農業形態は「近郊農業」と呼ばれ、他の地方に比べて野菜の産出額割合が非常に高いことが統計上の大きな特徴となっています。対して、米の割合が低いのは、農地が宅地化されたり、より収益性の高い野菜栽培へ転換されたりしたためです。
問2	答え 1 神奈川県	京浜工業地帯の中核を担うこの県は、自動車や機械、化学などの製造業が極めて盛んであり、製造品出荷額は全国でもトップクラスです。また、横浜市や川崎市などの大都市を抱えるため、東京都に次いで情報通信業の集積が見られるほか、三浦半島の遠洋漁業の拠点（三崎漁港など）に代表されるように、工業県でありながら漁業も一定の規模で行われているのが大きな特色です。
問3	答え 4 郊外の住宅地から都市の中心部へ、多くの人々が通勤や通学のために移動してくるから	昼間人口は、その地域に住んでいる人（夜間人口）に、他の地域から通勤・通学してくる人を足し、そこから他の地域へ通勤・通学する人を引いて算出されます。東京都心などの都市中心部には企業や学校が集中しているため、昼間に流入する人口が非常に多くなり、夜間の居住人口を大幅に上回る現象が生じます。
問4	答え 4 東京都と神奈川県にまたがり、東京湾臨海部の埋立地などに多くの工場が立地している。	京浜工業地帯は、その名の通り「東京」と「横浜（神奈川県）」を中心とする工業地帯である。選択肢にある千葉県側は京葉工業地域、内陸部は北関東工業地域、愛知県周辺は中京工業地帯の説明であるため、それぞれの位置関係を正しく把握しておく必要がある。
問5	答え 3 丁字路（丁字型交差点）	一つの道路が別の道路に突き当たる形で接続し、地図上でアルファベットのTの字（漢字の「丁」の字）に見える交差点を丁字路と呼びます。国道20号のような主要な幹線道路と、甲州街道のような歴史的な旧道が交差する地点では、道路の整備時期の違いからこのような形状が見られることがあります。
問6	答え 3 北西からの季節風の影響で、晴天の日が多くなり、乾燥した強い風が吹く。	茨城県などの関東地方（太平洋側）では、冬は北西の季節風が山を越えてくるため、水分が失われた乾燥した風が吹き、晴天が続くのが大きな特徴です。これに対し、冬に雨や雪が多くなるのは日本海側の気候であり、北東からの冷たい風（やませ）の影響で気温が上がりにくくなるのは東北地方の太平洋側の夏に見られる現象です。農業においては、こうした気候特性を理解することが地域の産業を理解する鍵となります。
問7	答え 3 1人1日あたりのごみ排出量は減少傾向にあり、リサイクル率については全国平均との差が縮まっている。	千葉県では、平成10年度から28年度の長期的な推移において、1人1日あたりのごみ排出量は全国と同様に減少しています。また、リサイクル率に関しては、かつては全国平均との間に開きがありましたが、年度を追うごとにその差が小さくなり、全国平均に近い水準まで向上していることが統計から読み取れます。
問8	答え 4 都心部には官公庁や企業のオフィス、商業施設が高度に集積しており、土地利用の効率性と経済的価値が高いため。	大都市の中心部では、中枢管理機能（官公庁や企業の本社）や高度な商業機能が集中しています。限られた面積の土地に対して、多くの企業や商店が進出を希望するため、激しい競争が起こり地価が押し上げられます。これに対し、郊外は主に居住空間としての役割を担い、都心ほどの集約的な土地利用が行われないため、地価は相対的に低くなります。このような地価の差は、都市内部の同心円的な構造を形成する要因となります。
問9	答え 2 北関東工業地域	北関東工業地域は、東京近郊の過密化を避ける形で内陸部に発展した代表的な「内陸型工業」の地域です。群馬・栃木・茨城の3県にまたがり、高速道路を利用した首都圏へのアクセスの良さを活かして、機械や食品などの工場が数多く立地しています。
問10	答え 1 前橋市	群馬県は関東地方の北西部に位置しており、県名と県庁所在地名が異なる県の一つです。栃木県の県庁所在地である宇都宮市や、茨城県の県庁所在地である水戸市と混同しないよう注意が必要です。高崎市は群馬県内の主要都市ですが、県庁所在地ではありません。
問11	答え 3 栃木県	関東地方には3つの内陸県（栃木県、群馬県、埼玉県）がありますが、そのうち北東部に位置し、米の生産やいちごの産出額で全国トップクラスの規模を誇るのが栃木県です。茨城県は関東地方北部に位置しますが、海に面しているため内陸県ではありません。群馬県も内陸県ですが、高原野菜や養蚕などの歴史的背景で区別されます。
問12	答え 3 栃木県	関東地方にある内陸県は、栃木県、群馬県、埼玉県の3県です。山梨県、長野県、滋賀県も内陸県ですが、中部地方や近畿地方に属します。栃木県は日光市を中心に観光業が盛んであり、首都圏からのアクセスも良いため、多くの観光客が訪れます。
問13	答え 2 茨城県：水戸市、栃木県：宇都宮市	関東地方には県名と県庁所在地名が異なる県が複数あります。茨城県の県庁所在地は水戸徳川家で知られる水戸市、栃木県の県庁所在地はかつての下野国の中心的な都市であった宇都宮市です。栃木市という名称の市も存在しますが、現在の県庁所在地は宇都宮市である点に注意が必要です。

1. 泥炭 2. まさ土 3. シラス 4. 関東ローム

1. 県外から転入してくる人の数よりも、県外へ転出していく人の数の方が多い「社会減」の状態にある。
2. その地域に住んでいる「夜間人口」よりも、仕事や通学のために滞在している「昼間人口」の方が少ない。
3. 15歳未満の「年少人口」が、65歳以上の「老年人口」の割合を大きく上回っている。
4. 昼間に県内の工場や商業施設で働く労働者の数が、夜間に県内で消費活動を行う人の数を超えている。

1. 福島県 2. 茨城県 3. 群馬県 4. 栃木県

1. 群馬市 2. 前橋市 3. 宇都宮市 4. 高崎市

1. 住宅地としての人気が高まって都心から多くの企業が移転してきたため、昼間人口が夜間人口を大きく上回る。
2. 都心へ通勤・通学する人が多いため、その地域に住んでいる人の数（夜間人口）が、昼間にその地域にいる人の数（昼間人口）を上回る。
3. これらの区はベッドタウンとしての機能を失い、現在は昼間人口と夜間人口の差がほとんどなくなっている。
4. 都心のオフィスビル化が進んだ影響で、昼夜を問わず人口が減少しており、夜間人口が昼間人口を下回る状態が続いている。

1. 沖積層 2. 関東ローム層 3. シラス 4. マサ土

1. 北関東の各県は農業や工業に専念する地域として区分されているため、大学などの教育機関を設置することが制限されている。
2. 関東地方のすべての県で大学数を均等にするため、人口の少ない県ほど1校あたりの学生定員を増やすよう法律で義務付けられている。
3. 交通網が未発達であり県境を越えた通学が困難なため、各県が独自に同規模の大学群を整備した結果、人口比に応じて差がついている。
4. 東京大都市圏への人口集中にともない、教育や雇用の機会を求めて学生が集まるため、東京都心やその周辺に大学が多く立地している。

1. 小型・軽量で重量あたりの価格が高い、半導体等製造装置などの高付加価値製品。

2. 世界各地へ専用の運搬船を用いて大量に輸出される自動車。

3. 重量があり船舶での輸送が適している鉄鋼や大型の工作機械。

4. 価格が安く大量輸送が前提となる、海外から輸入された衣類や日用雑貨。

1. 九州地方 2. 関東地方 3. 東北地方 4. 北海道

1. 内陸部に広大な工業団地があり、そこで生産された自動車を世界各地へ輸出する役割を担っているため

2. 周辺に国際空港があり、電子部品などの小型で軽量の付加価値商品を航空機で輸出入するため

3. 背後に大規模な消費地を抱えており、海外で生産された生活関連の製品を多く運び込む必要があるため

4. 周辺に石油化学コンビナートが集まり、輸入した原油を加工して工業製品として輸出する拠点となっているため

1. 水戸市 2. さいたま市 3. 宇都宮市 4. 前橋市

(2019年 和歌山県公立入試 類似)

1. 周辺県への勤務・通学による流出が多いため、昼間人口比率が100を下回っている	2. 居住者数と勤務者数がほぼ一致しているため、昼間人口比率が100前後で安定している	3. 夜間人口が昼間人口を大幅に上回っており、昼間人口比率が100未満の数値を示している	4. 周辺県からの通勤・通学による流入が多いため、昼間人口比率が100を大きく超えている
---	---	--	--

1. 関東地方と近畿地方 2. 東北地方と中国地方 3. 中部地方と四国地方 4. 九州地方と北海道

答え合わせ・解説

問1	答え 4 関東ローム	関東地方の台地で見られる赤色の土層は「関東ローム」と呼ばれます。これは数十万年前から続く火山活動（主に富士山や箱根山）によって噴出された火山灰が、偏西風に乗って運ばれ、地表に堆積して形成されたものです。九州南部の火山灰台地を作る「シラス」や、中国地方などで見られる花こう岩が風化した「まさ土」と区別して覚える必要があります。
問2	答え 2 その地域に住んでいる「夜間人口」よりも、仕事や通学のために滞在している「昼間人口」の方が少ない。	昼夜間人口比率は、夜間の居住人口を100とした場合の昼間人口の割合を示します。数値が100を下回るということは、昼間にその地域にいる人口が、夜間に住んでいる人口よりも少ないことを意味します。これは、住宅地としての機能が強く、仕事や学びの場が県外（主に東京都）にある人が多いことを裏付けています。
問3	答え 4 栃木県	栃木県は関東地方北部に位置する内陸県で、生乳の生産量は北海道に次いで全国第2位を誇ります。特に、首都圏という巨大な消費地に近接しているという地理的条件を活かし、鮮度が重視される飲用牛乳としての出荷割合が非常に高いのが特徴です。群馬県は栃木県の西側に位置し、茨城県は東側、福島県は北側に隣接しています。
問4	答え 2 前橋市	群馬県は県名と県庁所在地が異なる県の一つであり、その名称は前橋市です。選択肢にある高崎市は県内最大の人口を持つ都市ですが県庁所在地ではありません。また、宇都宮市は隣接する栃木県の県庁所在地です。なお、かつては「群馬郡」という地名はありましたが「群馬市」という市は存在しません。
問5	答え 2 都心へ通勤・通学する人が多いため、その地域に住んでいる人の数（夜間人口）が、昼間にその地域にいる人の数（昼間人口）を上回る。	東京23区内であっても、全ての区で昼間人口が多いわけではありません。練馬区、江戸川区、杉並区などは主に住宅地としての性格が強く、千代田区などの都心部へ通勤・通学する人が多いため、昼間は人口が流出します。その結果、居住者の数である「夜間人口」が、昼間にその場に留まっている「昼間人口」を上回ることになります。このように、昼夜間人口比率が100を下回る地域は、郊外のベッドタウンと同様の人口構造を持っています。
問6	答え 2 関東ローム層	富士山や箱根山などの噴火によって噴出した火山灰が関東平野の台地に降り積もって形成されました。鉄分が酸化しているため赤みを帯びた土色をしており、水はけが良いという性質を持っています。
問7	答え 4 東京大都市圏への人口集中にともない、教育や雇用の機会を求めて学生が集まるため、東京都心やその周辺に大学が多く立地している。	東京都および隣接する神奈川県、埼玉県、千葉県は、東京を中心とした「東京大都市圏」を形成しており、日本の人口の約3分の1が集中しています。都市部には官公庁や企業の本社、商業施設などの中枢機能が集積しており、それに付随して高等教育機関である大学も、学生の確保や卒業後の就職の利便性を背景に、南部の都県に多く設置される傾向があります。一方で、群馬県などの北関東は、南部と比較すると人口密度が低く、大学数も相対的に少なくなっています。
問8	答え 1 小型・軽量で重量あたりの価格が高い、半導体等製造装置などの高付加価値製品。	航空輸送は船舶輸送に比べて運賃が高いため、成田国際空港のような空の港では、重量が軽く、かつ価格が高い「高付加価値製品」が多く扱われます。具体的には、半導体等製造装置や電子部品、医薬品などが挙げられます。一方で、自動車や鉄鋼は重量があるため、主に名古屋港などの海の港から船舶で輸出されます。
問9	答え 2 関東地方	関東地方は、千葉県、茨城県、群馬県などの農業県を擁しており、特に野菜の産額において全国的に高いシェアを持っています。九州地方は畜産の割合が高く、北海道は生産額は大きものの畑作や畜産が中心であるため、野菜が4割を占め産額が最大規模となるのは関東地方の特徴です。
問10	答え 3 背後に大規模な消費地を抱えており、海外で生産された生活関連の製品を多く運び込む必要があるため	東京港のように、輸出額よりも輸入額が極めて多い港は、その背後に人口が密集する大規模な消費地が存在するという背景があります。衣服やコンピュータ、魚介類などは都市部で暮らす人々の生活に直結する「消費財」であり、それらを海外から効率よく取り込むための玄関口としての役割を果たしているため、輸入超過の傾向が強くなります。
問11	答え 1 水戸市	茨城県の県庁所在地は水戸市です。関東地方の北東部に位置し、江戸時代には徳川御三家の一つである水戸藩の城下町として発展しました。選択肢にある宇都宮市は栃木県、前橋市は群馬県、さいたま市は埼玉県の県庁所在地です。
問12	答え 4 周辺県からの通勤・通学による流入が多いため、昼間人口比率が100を大きく超えている	昼間人口比率は「（昼間人口÷夜間人口）×100」で算出されます。東京都は日本の政治・経済・教育の中枢機能が集中しているため、埼玉県、千葉県、神奈川県などの周辺自治体から多くの通勤・通学者が流入します。その結果、昼間人口が居住者（夜間人口）を大幅に上回り、数値は100以上の高い水準（約117.8）となります。
問13	答え 1 関東地方と近畿地方	日本の人口分布は都市部への集中が顕著であり、1980年から2020年の推移を見ても、東京を中心とする関東地方や、大阪・京都・兵庫などを擁する近畿地方では、他の地方に比べて人口増加を維持している府県が多く存在します。これらの地域には、横浜市や川崎市、大阪市や京都市といった人口100万人を超える政令指定都市が複数集まっていることが特徴です。

- 問1 日本の産業統計において、工業出荷額が約13兆円規模であり、印刷業や輸送用機械が一定の割合を占める県の産業構造について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、この県は農業も盛んで、米の産出額は新潟県には及ばないものの、長野県などの野菜生産が盛んな県と同様に、高い農業産出額を維持しています。（2025年 埼玉県公立入試 類似）
1. 内陸部に位置する利点を生かし、輸送用機械の製造に特化しており、農業は東京都への供給を目的とした野菜栽培に限定されている。
 2. 京葉工業地域の一角を担う工業の発展とともに、都市近郊農業や稲作などの農業がバランスよく発達している。
 3. 印刷業の出荷額が全国1位であり、米の産出額も新潟県を上回って日本最大の農業県となっている。
 4. 工業出荷額のほとんどを化学工業が占めており、農業は米の単一栽培のみが行われている。
- 問2 日本の貿易統計において、成田国際空港の貿易額（2021年）に関する説明として、数値の背景を含めて正しく述べているものはどれですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）
1. 輸出額と輸入額の差である貿易収支を計算すると、3.5兆円以上の大幅な輸出超過となっている
 2. 輸入総額が輸出総額を下回っており、主に安価な原材料を大量に輸入する拠点となっている
 3. 輸出と輸入の合計額が1兆円に満たないため、地方の主要港に比べて経済的影響力は限定的である
 4. 総輸出額が12兆円を超え、総輸入額が16兆円を超えるなど、日本屈指の貿易額を誇っている
- 問3 ある地域の居住者100人あたりの昼間人口の割合を示す「昼間人口比率」について、東京都の統計（2015年）では昼間人口が約1,592万人、夜間人口が約1,352万人となっています。このデータから導き出される東京都の状況について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 和歌山県公立入試 類似）
1. 周辺県からの通勤・通学による流入が多いため、昼間人口比率が100を大きく超えている
 2. 居住者数と勤労者数がほぼ一致しているため、昼間人口比率が100前後で安定している
 3. 夜間人口が昼間人口を大幅に上回っており、昼間人口比率が100未満の数値を示している
 4. 周辺県への勤務・通学による流出が多いため、昼間人口比率が100を下回っている
- 問4 日本の都道府県を分類した際、県名と県庁所在地の都市名が異なるグループに属する県があります。関東地方の群馬県、東海地方の愛知県、四国地方の香川県、九州地方の宮崎県の4つの県について、その特徴を説明した文として正しいものを選びなさい。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
1. 群馬県・愛知県・香川県の3県は、いずれも県名と県庁所在地の都市名が異なっている。
 2. 宮崎県のみが、県名と県庁所在地の都市名が異なっている。
 3. 4つの県はすべて、県名と県庁所在地の都市名が一致している。
 4. 群馬県と愛知県は一致しているが、香川県と宮崎県は異なっている。
- 問5 群馬県沼田市付近の地形図から読み取れる情報について説明した次の文章のうち、地形の成り立ちや特徴と矛盾しない正しい説明はどれですか。なお、この地域を流れる片品川は北東から南西に向かって流れています。（2022年 兵庫県公立入試 類似）
1. 沼田駅付近から北東にある沼田城跡（公園）に向かうには、等高線が密集している急な斜面を登る必要がある。
 2. 片品川は標高の高い南西方向から、標高の低い北東方向に向かって、段丘の斜面を駆け上がるように流れている。
 3. 洪水による浸水リスクを避けるため、沼田市役所や警察署などの主要な公共施設はすべて片品川沿いの低地に集中している。
 4. 地形図上の等高線の間隔が非常に広がっている場所に、沼田駅と沼田城跡を結ぶ急峻な崖が存在している。
- 問6 千葉県の地形や交通について述べた文として、太平洋側に位置する九十九里浜の地形的特徴と、県内の主要な施設の位置関係を正しく説明しているものはどれですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）
1. 九十九里浜は、東京湾アクアラインが通過する東京湾側の沿岸部に位置し、大規模な工業地帯を形成している。
 2. 九十九里浜は大規模な干拓によって作られた農地であり、成田国際空港から南へ下った房総半島の先端部に位置している。
 3. 太平洋側には砂が堆積して形成された単調な砂浜海岸が広がり、その内陸側の下総台地には成田国際空港が位置している。
 4. 太平洋側には複雑な入り江を持つリアス海岸が発達しており、その周辺に成田国際空港や千葉港などの大規模施設が集中している。
- 問7 大都市の人口動態において、常住する夜間人口に対する昼間人口の割合を示す「昼間人口比率」が100%を超える地域が見られる。このように昼間人口の方が多くなる主な理由として、最も適切なものはどれか。（2018年 福岡県公立入試 類似）
1. 郊外のニュータウンから中心部へ向かって、定年退職者が移住するため
 2. 昼間に中心部から周辺地域へ向かって、働き盛りの世代が流出するため
 3. 周辺地域から通勤や通学のために多くの人々が流入するため
 4. 都心部の地価が高騰し、夜間に居住する人口が急増したため
- 問8 関東地方では、神奈川県、埼玉県、千葉県といった周辺の県から東京都心部へ移動する「通勤・通学人口」が非常に多いという特徴があります。このように、都心に勤務・通学する人々の住宅地としての役割を担っている都市や地域を指す言葉として、最も適切なものはどれですか。（2021年 香川県公立入試 類似）
1. 政令指定都市
 2. 限界集落
 3. ベッドタウン
 4. 工業地域
- 問9 埼玉県行田市の市街地には、かつての城下町としての構造と、近代以降に発展した地場産業の歴史が共存する景観が見られます。敵の侵入を遅らせる目的で道路をクランク状に曲げた「柵形」と呼ばれる遺構や、明治時代以降に日本最大の産地として発展したある製品を保管するための蔵や鋸屋根の工場が今も残っています。この地域で発展した伝統的な産業として正しいものはどれですか。（2026年 東京都公立入試 類似）
1. 陶磁器製造業
 2. 繊維産業
 3. 足袋製造業
 4. 醤油醸造業
- 問10 群馬県北部の地点から南東の埼玉県側の地点を結ぶ地形の断面的な特徴について、その標高の変化を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2024年 岡山県公立入試 類似）
1. 群馬県北部から埼玉県にかけて標高の差がほとんどなく、全域にわたって標高100メートル以下の平坦な土地が広がる地形
 2. 標高2000メートルを超える北部の険しい山地から、南東へ進むにつれて標高が急降下し、広大で平坦な関東平野が続く地形
 3. 北部の山地と南東の平野部の間に巨大な盆地が存在するため、中央部で一度標高が大きく下がった後に再び上昇する地形
 4. 南東側の平野部から北部の山地に向けて標高が緩やかに上昇し、標高500メートル程度のなだらかな丘陵地が続く地形
- 問11 世界文化遺産である富岡製糸場が、明治初期に他の地域ではなく群馬県富岡市に建設された理由として、当時の産業背景をふまえた最も適切な説明はどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）
1. 日本初の鉄道の終着点として計画されており、完成した生糸を迅速に横浜港へ輸送する体制が整っていたため。
 2. 周辺地域で養蚕業が盛んであり、原料となる良質な繭を安定して大量に確保することが可能であったため。
 3. 広大な平野部を利用して、生糸の原料となる綿花の大規模な栽培が古くから行われていたため。
 4. 海に面していない内陸県であることから、外国勢力の攻撃を受けにくく、軍需産業の拠点としても期待されたため。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 京葉工業地域の一角を担う工業の発展とともに、都市近郊農業や稲作などの農業がバランスよく発達している。	千葉県は、東京湾沿いの京葉工業地域での鉄鋼・化学・印刷などの重化学工業や製造業が盛んであると同時に、平坦な土地と温暖な気候を利用した農業も非常に盛んです。米の生産だけでなく、キャベツやネギ、落花生などの野菜生産においても全国トップクラスの産出額を誇っており、工業と農業の両輪で経済が成り立っているのが特徴です。
問2	答え 4 総輸出額が12兆円を超え、総輸入額が16兆円を超えるなど、日本屈指の貿易額を誇っている	2021年の成田国際空港の総輸出額は約12.8兆円、総輸入額は約16.1兆円に達しており、港湾を含めた日本の貿易拠点の中でも極めて大きな規模を持っています。なお、この数値からは約3.3兆円の輸入超過であることが分かりますが、設問にある「3.5兆円以上の輸出超過」という説明は誤りです。
問3	答え 1 周辺県からの通勤・通学による流入が多いため、昼間人口比率が100を大きく超えている	昼間人口比率は「(昼間人口÷夜間人口)×100」で算出されます。東京都は日本の政治・経済・教育の中核機能が集中しているため、埼玉県、千葉県、神奈川県などの周辺自治体から多くの通勤・通学者が流入します。その結果、昼間人口が居住者(夜間人口)を大幅に上回り、数値は100以上の高い水準(約117.8)となります。
問4	答え 1 群馬県・愛知県・香川県の3県は、いずれも県名と県庁所在地の都市名が異なっている。	群馬県の県庁所在地は前橋市、愛知県は名古屋市、香川県は高松市であり、いずれも県名と都市名が異なります。これに対し、宮崎県の県庁所在地は宮崎市であり、県名と都市名が一致しています。全国の都道府県を学習する際は、このように名称が異なる県を整理して覚えることが重要です。
問5	答え 1 沼田駅付近から北東にある沼田城跡(公園)に向かうには、等高線が密集している急な斜面を登る必要がある。	地形図において等高線が密集している部分は傾斜が急であることを示します。標高約331mの駅付近から、標高417m以上の城跡(公園)へ移動するには、段丘崖と呼ばれる急斜面を通過しなければなりません。川は高い方(北東)から低い方(南西)へ流れるのが自然であり、また、歴史的な市街地は水害を避けるために段丘上の高台に形成されています。
問6	答え 3 太平洋側には砂が堆積して形成された単調な砂浜海岸が広がり、その内陸側の下総台地には成田国際空港が位置している。	千葉県の東側である太平洋沿岸には、砂が堆積してできた九十九里浜(砂浜海岸)が広がっています。その北西方向の内陸にあたる下総台地には成田国際空港が建設されました。東京湾側は、京葉工業地域などの埋め立て地や東京湾アクアラインが位置するエリアであり、九十九里浜のある太平洋側とは地形的・産業的な特徴が異なります。
問7	答え 3 周辺地域から通勤や通学のために多くの人々が流入するため	東京都や大阪府などの大都市部には、官公庁、企業のオフィス、大学などの教育機関が集中している。そのため、居住地である周辺の県から、日中に仕事や学業のために多くの人々が移動してくる。この「流入」によって、夜間に住んでいる人数よりも日中に滞在する人数の方が多くなり、昼間人口比率が100%を超えることになる。逆に、周辺の県は居住機能が中心となるため、比率が100%を下回ることが多い。
問8	答え 3 ベッドタウン	東京都心部での地価の高騰や、鉄道網を中心とした交通機関の発達により、居住機能を周辺の県が分担するようになりました。特に東京に隣接する神奈川・埼玉・千葉の3県は、都心へ1時間程度でアクセスできる場所に大規模な住宅団地が形成されており、昼間は都心へ働きに出る人々が住む街として機能しています。
問9	答え 3 足袋製造業	埼玉県行田市は、忍城の城下町としての歴史を持ち、江戸時代から足袋の製造が始まりました。明治から大正時代にかけてはミシンの普及により生産量が急増し、日本最大の足袋産地となりました。このため、市街地には製品を保管するための「足袋蔵」や、作業効率を高めるために北側から安定した光を取り入れる「鋸屋根(のこぎりやね)」の工場が数多く建てられ、現在も城下町特有の「柵形」の道路構造とともに独自の景観を形成しています。
問10	答え 2 標高2000メートルを超える北部の険しい山地から、南東へ進むにつれて標高が急降下し、広大で平坦な関東平野が続く地形	群馬県と新潟県の県境付近には、三国山脈などの標高2000メートル級の険しい山々が連なっています。そこから南東方向の埼玉県側へ向かうと、標高は急激に低くなり、日本最大の面積を持つ関東平野へとつながります。このように、北西側の高い山地と南東側の広大な平野という対照的な地形が隣接しているのが関東地方北部の大きな特徴です。
問11	答え 2 周辺地域で養蚕業が盛んであり、原料となる良質な繭を安定して大量に確保することが可能であったため。	富岡製糸場の建設地として富岡市が選ばれた主な理由は、原料である繭の調達が容易だったこと、工場を稼働させるための水や石炭が確保できたこと、そして大規模な建物を建てる土地があったことです。当時、生糸は日本の輸出総額の多くを占める最重要品目であり、フランスの技術を取り入れた機械製糸の導入により、品質の統一と増産が図られました。なお、綿花は「木綿」の原料であり、生糸の原料は「繭(カイコ)」であるという違いにも注意が必要です。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 果樹園	大正時代初期の地形図を確認すると、現在の松濤周辺は「鍋島農場」として利用されており、地図上には果樹園を示す記号が広がっていました。この地名は、明治維新後に旧佐賀藩主の鍋島家が茶園や果樹園を営んだことに由来しています。当時の郊外農地が、その後の時代を経て現在の姿へと移り変わっていった歴史的背景があります。
問2	答え 4 出版社や放送局が数多く立地し、情報の加工やメディアに関連する需要が非常に大きいため	東京都の工業は、鉄鋼や石油・石炭製品といった重化学工業を中心とする地域とは異なり、出版物や広告などの印刷業、パソコンや通信機器などの情報通信機械といった、情報の流通や消費に関連する分野の割合が高いことが大きな特徴です。これは、政治や経済の中心地として、情報の発信源となる施設が集中しているという都市機能と密接に関係しています。
問3	答え 1 ベッドタウン	東京都心への通勤・通学者が多いため、夜間に比べて昼間の人口が減少する地域は、寝に帰る場所という意味で「ベッドタウン」と呼ばれます。埼玉県や千葉県などの東京近郊の県では、昼夜間人口比率が100%を下回る傾向が顕著であり、これは都市の過密化を背景に郊外の宅地開発が進んだ結果です。
問4	答え 2 その地域の夜間人口から、地域外へ通勤・通学する人を引き、地域外からその地域へ通勤・通学してくる人を加える。	昼間人口は、夜間にその地域に居住している人口（常住人口）をベースに算出されます。日中の人の動きを反映させるため、まず仕事や学校のために地域外へ出て行く「流出口」を差し引き、次に他地域から仕事や学校のためにその地域へ入ってくる「流入人口」を足し合わせます。この結果、オフィス街のように流入する通勤者が多い地域では、昼間人口が夜間人口を大きく上回ることになります。
問5	答え 1 都市部から移り住んだ若い世代による核家族世帯の入居が同時期に集中したため	高度経済成長期、東京などの大都市圏では就職のために地方から若者が流入し、深刻な住宅不足と人口過密が問題となっていました。これに対応するため開発された多摩ニュータウンには、1970年代半ばにかけて、結婚を機に親と離れて暮らす「核家族」世帯が一斉に入居しました。同年代の若い夫婦が同時期に子育てを始めたため、特定の時期に地域の出生数がピークを迎えることとなりました。
問6	答え 4 前橋市	関東地方の中で新潟県と隣接しているのは群馬県のみです。群馬県の県庁所在地は前橋市ですが、県内で人口が多く交通の要所である高崎市と混同しないよう注意が必要です。ちなみに、栃木県の県庁所在地は宇都宮市、茨城県は水戸市です。
問7	答え 1 夜間人口100人に対する昼間人口の割合のことで、埼玉県では100を大きく下回っている。	昼夜間人口比率は「(昼間人口÷夜間人口)×100」で算出されます。埼玉県は、夜間人口が約719万人に対し、昼間人口が約637万人と大きく下回っており、比率は90人を割り込んでいます。これは、日中に県外へ通勤・通学する人口が、県内へ入ってくる人口よりも圧倒的に多いことを示しています。
問8	答え 1 周辺地域から通勤や通学のために多くの人々が流入するため	東京都や大阪府などの大都市部には、官公庁、企業のオフィス、大学などの教育機関が集中している。そのため、居住地である周辺の県から、日中に仕事や学業のために多くの人々が移動してくる。この「流入」によって、夜間に住んでいる人数よりも日中に滞在する人数の方が多くなり、昼間人口比率が100%を超えることになる。逆に、周辺の県は居住機能が中心となるため、比率が100%を下回ることが多い。
問9	答え 2 ターミナル駅	英語の「Terminal（終点）」に由来し、多くの鉄道路線の始発・終着点となる駅を指します。日本の大都市圏では、郊外からの通勤・通学客が集まる交通の結節点として機能し、駅周辺には百貨店などの商業施設が集積します。ハブステーションは主に航空網の拠点空港を指すことが多く、ジャンクションは高速道路などの合流・分岐点を指す用語として使われます。
問10	答え 4 沼田駅付近から北東にある沼田城跡（公園）に向かうには、等高線が密集している急な斜面を登る必要がある。	地形図において等高線が密集している部分は傾斜が急であることを示します。標高約331mの駅付近から、標高417m以上の城跡（公園）へ移動するには、段丘崖と呼ばれる急斜面を通過しなければなりません。川は高い方（北東）から低い方（南西）へ流れるのが自然であり、また、歴史的な市街地は水害を避けるために段丘上の高台に形成されています。
問11	答え 2 政令指定都市に指定されており、臨海部の再開発地区である「みなとみらい21」には商業施設や国際会議場が集まっている。	横浜市は、人口50万人以上の要件を満たし、都市としての規模や能力が認められた「政令指定都市」です。かつて造船所や貨物駅があった臨海部を、都市機能の強化を目的に「みなとみらい21」として再開発し、オフィス・商業・文化施設が集まる新しい中心市街地へと変貌させました。選抜肢にある「幕張新都心」は千葉市の再開発地区です。
問12	答え 4 住宅価格が高い都心部を避けて周辺の県に住み、そこから通勤・通学する人が多いため、東京23区の昼間人口が夜間人口を大きく上回る。	東京23区は地価が非常に高いため、居住地を地価の安い周辺の県に求める「ドーナツ化現象」が見られます。その結果、埼玉県から約86万人、千葉県から約72万人、神奈川県から約90万人といった大規模な人口流入が毎日発生し、昼間人口が夜間人口の約130%に達するという構造になっています。このような都市の機能や住宅事情に伴う人口移動は、都市地理学における重要な特徴です。